

**PUNCH INDUSTRY CO., LTD.**

2014.4.1～2015.3.31

第41期 株主通信



**パンチ工業株式会社**

証券コード：6165

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
ここに2015年3月期(2014年4月1日から2015年3月31日まで)の株主通信をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

1975年の創業以来、金型部品業界におけるトップブランドを目指して、事業成長の礎を築き、牽引してきた森久保有司が、この度、代表職を退任し、今後は名誉会長としてパンチグループの発展を支えることになりました。

2013年にスタートした中期経営計画「バリュークリエーション15」の最終年度となる今年度は、目標に掲げた連結営業利益20億円を確実に達成し、次代の成長の基盤を確立していくことを目指します。ものづくりに対する皆様のエールにしっかりと応えられるよう、次なる飛躍のステージに向け、パンチグループ一丸となって、全力で取組んでまいります。

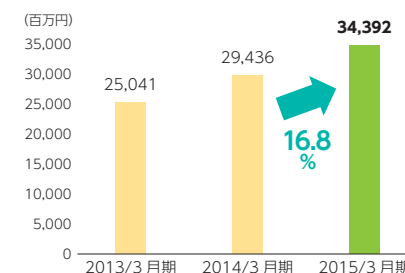
株主の皆様におかれましては、今後とも、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

名誉会長  
森久保 有司

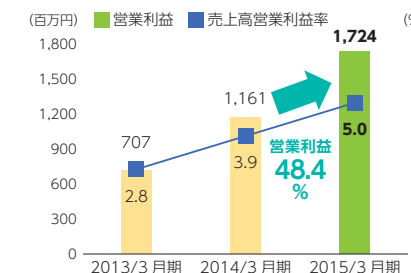
代表取締役社長  
武田 雅亮

海外が大きく伸長したことに加え、国内が堅調に推移し、増収増益を確保しました。

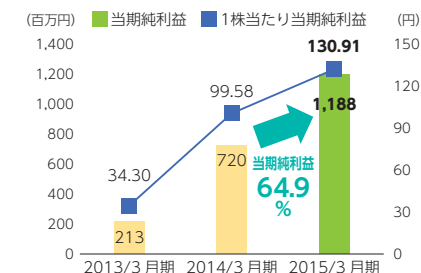
売上高



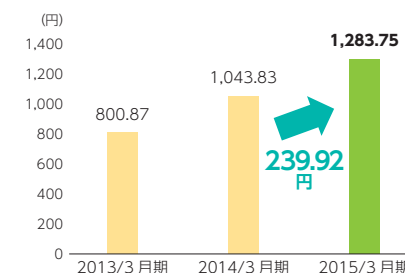
営業利益/売上高営業利益率



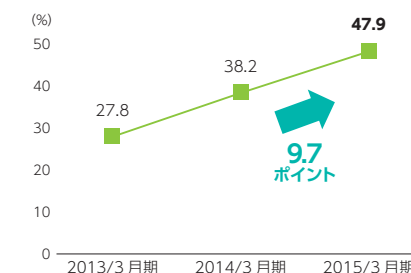
当期純利益/1株当たり当期純利益



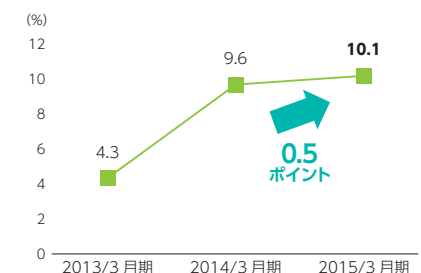
1株当たり純資産



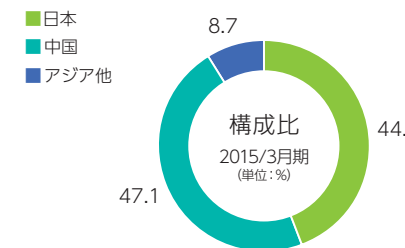
自己資本比率



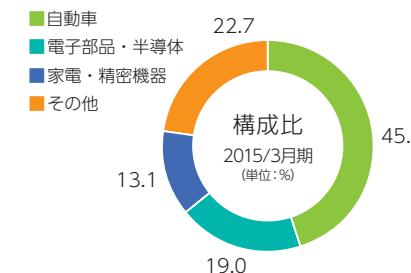
自己資本利益率 (ROE)



地域別売上高



業種別売上高



地域別売上高

- 国内は設備投資の回復などにより受注が増加
- 中国は自動車・精密機器を中心に好調

業種別売上高

- 自動車、家電・精密機器が堅調に推移
- その他分野が伸長



代表取締役社長 武田 雅亮

## 2015年3月期の総括と評価

2015年3月期における当社事業を取巻く環境は、全体的に緩やかな回復基調で推移したと認識しております。

国内事業は、旺盛な設備投資需要に伴い、産業機械が大幅に回復したほか、自動車、スマートフォンや車載機器をはじめとするデジタル関連の電子部品や精密機器など、幅広い業種で堅調に推移しました。ここ数年来、自動車業界向けに営業活動を推進してきたことで、取引社数の増加に加え、1社あたりにおける納入製品のラインナップが拡大し、2014年の国内自動車販売台数が4年ぶりにマイナス成長

となった中でも当社グループが好調を維持できたことは、大きな成果であると認識しております。また、近年、新市場として注力している食品・飲料関連向け高付加価値製品群のボリュームが大きくなりはじめたことが、利益を押し上げる要因の1つとなりました。

中国でも、自動車や電子部品・半導体といった業種が順調に拡大し、前期比2桁成長を果たしました。特に、戦略製品と位置づけている高付加価値製品群が軌道に乗りはじめ、利益に貢献するようになってまいりました。

さらに、2013年にグループ会社化したマレーシアパンチにおいては、東南アジア域内のみならず、欧州向け輸出も好調に推移しております。同社の業績が通年寄与したことも、海外売上高が増加した要因の1つです。また、日系のお客様が増えているベトナムにおいて、ホーチミンとハノイの両拠点で拡販活動を行った結果、前期よりも大幅に事業規模を拡大しております。

総括としては、中期経営計画「バリュークリエーション15」で取組んできた施策が2年目の当期に成果として確実に表れ、創業40周年の節目の年として、次なる成長のステージに向けたいい流れを作ることができたのではないかと評価しております。

## 2016年3月期に注力する取組み

次なる成長のステージに向け、中期経営計画「バリュークリエーション15」最終年度に着手するテーマは3つあります。

1つ目は、マーケティング本部、研究開発本部の連携による新分野・新市場の開拓です。製販一体という当社の強みを一層強化するとともに、特に、今後の成長が期待される航空宇宙産業分野への足場を築きたいと考えております。

2つ目は、マーケティング本部主導によるグループ各社が連携しての販路の拡充です。特に東南アジアでは、コア拠点の1つとなるベトナムの拡販、インドネシアでのジョイントビジネスの体制強化を実施しながら、成長を続ける市場の中で確固たるポジションを確立していきたいと考えております。さらに、堅調に推移している中国グループやマレーシアパンチからの欧米向け輸出拡大もグループ各社の強みを活かし、強力に進めてまいります。

3つ目は、グローバル人材の確保・育成です。時間のかかるテーマではありますが、さまざまな仕掛けを作りながら、世界のパンチを担っていく社内人材の育成、人材採用の両面で着実に取組んでまいります。

## 業績予想と株主の皆様へのメッセージ

国内事業では、特に収益性を重視し、食品・飲料関連や医療関連、電子部品・半導体に注力し、利益拡大に努めます。中国事業では、自動車やスマートフォンの生産増が見込まれる中、戦略製品や内陸部への取組みをさらに強化することで売上高2桁増を目指します。また、アジア他の地域では、インド及び東南アジア地域での拡販、欧米向け輸出拡大を通じて、確実に事業規模を拡大してまいります。そして、

売上高370億円、営業利益20億円を目指し、次期以降のさらなる飛躍を確実なものとしてまいります。

当社は、事業の評価基準として売上高営業利益率を、経営の評価基準として自己資本利益率(ROE)を、そしてキャッシュ・フロー・マネジメントの観点からフリー・キャッシュ・フローを重視した事業経営を実践しております。また、持続的企業価値向上の基盤は株主の皆様からの「信頼」と「応援」であり、そうした「期待」にお応えすることを経営の重要課題の1つと認識しております。株主還元につきましては、安定的な配当を継続していくことを基本方針とし、業績連動という考え方から、連結配当性向20%以上を目標に実施してまいりたいと考えております。

### 業績予想

(単位：百万円)

	2015年3月期 (実績)	2016年3月期 (予想)
売上高	34,392	<b>37,000</b>
営業利益	1,724	<b>2,000</b>
経常利益	1,617	<b>1,900</b>
当期純利益	1,188	<b>1,300</b>

### 配当金の推移

	年間配当金
2015年3月期(実績)	<b>25円</b>
2016年3月期(予想)	<b>25円</b>

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前期 2013年4月1日から 2014年3月31日まで	当期 2014年4月1日から 2015年3月31日まで
売上高	29,436	<b>34,392</b>
売上原価	21,776	<b>25,030</b>
売上総利益	7,660	<b>9,361</b>
販売費及び一般管理費	6,498	<b>7,637</b>
営業利益	1,161	<b>1,724</b>
経常利益	1,047	<b>1,617</b>
当期純利益	720	<b>1,188</b>

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	前期末 2014年3月31日現在	当期末 2015年3月31日現在
流動資産	14,668	<b>19,369</b>
固定資産	9,803	<b>10,253</b>
資産合計	24,471	<b>29,623</b>
流動負債	11,372	<b>12,312</b>
固定負債	3,736	<b>3,105</b>
負債合計	15,108	<b>15,418</b>
純資産合計	9,362	<b>14,205</b>
負債純資産合計	24,471	<b>29,623</b>

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前期 2013年4月1日から 2014年3月31日まで	当期 2014年4月1日から 2015年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	1,194	<b>1,805</b>
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,252	<b>△1,180</b>
財務活動による キャッシュ・フロー	△370	<b>1,013</b>
現金及び現金同等物の 期末残高	1,506	<b>3,302</b>

会社概要

商号	パンチ工業株式会社
創業	1975年(昭和50年)
資本金	2,897,732,928円
従業員数	連結 3,833名
本社所在地	東京都港区港南二丁目12番23号 明産高浜ビル8F
事業内容	金型用部品の製造・販売
取引銀行	三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行、 三井住友銀行、三井住友信託銀行、 りそな銀行

名誉会長 (2015年6月24日現在)

創業者 森久保有司  
名誉会長

役員体制 (2015年6月24日現在)

代表取締役社長	武田 雅亮	常勤監査役	木對 紀夫
取締役	真田 保弘	常勤監査役	杉田 進
取締役	村田 隆夫	監査役(社外)	安藤 良一
取締役(社外)	横山 茂	監査役(社外)	松江 頼篤
執行役員	夏坂 和弘	執行役員	藤澤 宏
執行役員	久米 信	執行役員	森久保 博久
執行役員	高梨 晃		

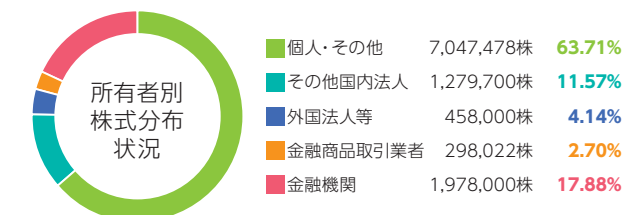
株式の状況

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	11,061,200株
株主数	5,211名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
エム・ティ興産株式会社	1,090,000	9.85
森久保 有司	822,000	7.43
森久保 哲司	650,000	5.87
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	644,500	5.82
パンチ工業従業員持株会	580,800	5.25
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	448,900	4.05
野村信託銀行株式会社(投信口)	250,400	2.26
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG / JASDEC / FIM / LUXEMBOURG FUNDS	246,000	2.22
神庭 道子	243,000	2.19
杉本 健二	129,000	1.16

※持株比率は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しています。



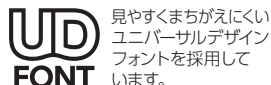
## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL <a href="http://www.punch.co.jp/">http://www.punch.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します)
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区 丸の内一丁目4番1号
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL.0120-782-031(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
単元株式数	100株



## パンチ工業株式会社

本社：〒108-0075  
東京都港区港南二丁目12番23号  
明産高浜ビル8F  
TEL.03-3474-8007 FAX.03-3471-8100



## Webサイトリニューアルのお知らせ

2015年4月1日、より「見やすく」「探しやすい」「わかりやすく」をコンセプトに当社Webサイトのデザイン、構成を一新しました。



<http://www.punch.co.jp/>

## 今後のIRイベントのお知らせ

2015年8月28日(金)、29日(土)  
第10回日経IR・投資フェア2015出展

2015年9月2日(水)  
みずほ証券株式会社主催  
個人投資家様向け会社説明会参加(盛岡)

2015年9月6日(日)  
大和インベスター・リレーションズ株式会社主催  
個人投資家様向け会社説明会参加(大阪)

## IRメールマガジン配信のお知らせ

当社では、決算情報やプレスリリース、IR関連情報などをメールでお届けしています。

下記、QRコードもしくはURLよりご登録ください。



<https://fofa.jp/punch/a.p/102/>